## 「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート(A: 裁量有)

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事	事業名称 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成事業費 [東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催気運醸成事業等								譲成事業等]								
予算科目 款 2				2	総務費	₹ J	項 1		総務管理費		E	<b>目</b> 7		企画費		事業都	番号 1
4	⋾業⋴	の種別	□ ₫	市単独	✓ 補	甫助対象 □ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せ					の上乗せあり	)					
担	当音	『署・課長	:名		企	企画 課				企画	担当		係	係 課長名 対			亮二
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									2								
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現 総合計画書 (ページ) 122									2								
	_	誰(何)	を対:	象にして	こいます	か。			_						の(対象指	<b></b> [標)	
	① 割 ② 市	所成人 fie							①新成人の数(令和2年度) ②市民の数(4月1日現在の住民基本台帳人口)								
	٠.r	110															
	_		· = -														
1						[したいのですか。[簡潔に] 醸成及びスポーツの普及啓				② ② の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)   ①新成人の数							
$\overline{C}$	発を	三図る。				ノヘハ ン	の日次		①新成人の数   ②市民の数								
の	(2)\$	東京20207	大会開1	催気連の	(	<b>譲成</b>			<b>→</b>								
仕事	l																
の	8	そのため	この				3	3 <b>8</b> をと	*のくら	うい行	いました	-か (	活動指標)				
目的	① [전	啓発品 (ス7			プにか。 ピンバッジ)を新成人に郵				③ <b>③</b> をどのくらい行いましたか(活動指標) ①新成人890人に啓発品(スポーツタオル等)を郵送配布し								
	2	記布した。 「東京2020	0オリ	ンピック	・パラ」	・パラリンピック競技大会				た。 ②アクシ=	ョンプ・	ランに	- 掲載の	ある合	:和2年度[	70組予定	であった
										②アクションプランに掲載のある令和2年度取組予定であった 30事業のうち13事業を実施した(新型コロナウイルス感染 症の影響等により17事業が中止となった)。							
	<b>X</b> 13.	50/0							1	匠の影響で	争により	<b>り</b> 17	事業か4	正と	<b>ふった)。</b>		
						_											
	_			ļ	単位	過去2年間の		_				当該年度 令和2年度実績			成果目		
	—					平成30年度実績 平		半放	平成31年度実績		ָרַר בר	-				↑ 1114	年度目標
2	Ż!	寸象指標	1の数値		②数 ③数	185,337		7	1	85,266		①890 ②85,294					
指				~ ** b / <del> </del>   <b> </b>	①人	1606		1	①569			1890				1	
標	D	<b>以果指標</b>	Ey	の数値	②数 ③数			<u> </u>			2-						
の 推	_	- +#		②の目標値 目標値設定の考え方													
移	目標		目標個	直設定の													
						0000		.	<b>0500</b>		①890						
	活動指標		[3]0	の数値	!	(	1606		①569				213				
	Ī	事業	費(実	績)	円					88,168		1,10	00,221	※人件費の所要人数は、基本的に		かには	
	財	一般財源		円	226,800		_	444,168		1 007 700		「人」で表わしますが、一時的 ついては時間数での表示も可と		的な仕事に			
	源	特定財源(国・都・他)			円				2,444,000				その場合単位を「時間」に変更してくだい。 、 、人件費(再任用職員以外)		更してくだ		
3	$\vdash$		(うち受益者負担)			円 0			0		0				E.		
経費	件		数(再任用以外)		人	0.2			0.3			0.3		→ 時間単価は、 4,300円 → で計算してください。 → 【算出根拠】平成31年度決算数値。		円	
	_		所要人数(再任用) 		人	0.0			2,493,000			2,514,000					
	安	職員人件費(再任用)		円	1,048,800			2,493,000			2,014,000		(退職	(退職手当組合負担金、共済費も含む		も含む。)	
	事業費+人件費				円	2,102,400			5,381,168			3,614,221		1			
	(1) 開始年度 平成25 年度																
4	(2) 環境の変化																
環培	・ログ あるのう (1) 市では、東京2020大会の開催に向け、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市取組																
境 変	方針」及び「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた東大和市アクションプラン」に基づき、各取組事業を実施しているところである。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、多くの取組																
変化な	事業	業が中止、	もし	くは実施	を内容を	変更する	ることと	こなった	た。	。企画課に	こおけん	る「す	<b>東大和市</b>	左人龙	における	開催気運	譲成やス
等	寺  ポーツ及び障害者スポーツの普及啓発」についても、実施内容を変更し、啓発品(スポーツタオル等)を郵送配布し																

事	業	名	称	ック・パラリンピック	7競技大会気運醸	譲成事業費 〔東京2	2020オリ	ンピック・バ	パラリンピック競	技大
担当	当部署	- =HI I	長名	企画	課	企画担当	係	課長名	荒井 亮二	-

5市	この仕事に関して、令について	和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識							
民	・特になし								
等の									
意									
見									
		たり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、							
	取組手法欄に番号を	記載してください。(複数回答可)							
	┃	Q組手法:東京2020聖火リレーサポーター(区市町村ボランティア)の募集							
6市民協		【取組手法の種類】							
		①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ③情報提供・情報交換(広報媒体: ) ⑦後援・場の提供 ⑧その他( )							
		さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点							
働		さらに過じた励働のが認とするために「ちん」「XMVで」							
	に図るためには、幅広い世代の方の参加が必要であるため、多様な媒体(ホームページ、SNS、市報、ポスター、チラシ、ケー								
	ルテレビ 等)を活用して 	て周知していきたい。							
	(1)令和2年度に課題と	こした内容(「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)							
7	(2)(1)の課題解決に向	けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。							
課									
題									
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)								
8	<u> </u>   施策貢献状況 (この	D仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)							
C									
		リムな行財政運営の実現							
	☑ なっている □ 環境	の変化等により成果が減少している 🗌 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名 ( )							
	(1)仕事の方向性(「7	7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)							
	☑ 拡大 □ 現状維持	□縮小 □休止 □廃止							
9	【取組内容】								
_		1年度)は東京2020 大会開催年度であることから、東京2020大会開催気運醸成や大会の							
今後	感動や記憶を共有する	ことを目的に、各種大会開催関連事業を実施する。特に、市内を巡る東京2020オリンピック							
の 聖火リレー及び東京2020パラリンピック聖火リレーの実施にあたっては、東京都や(公財)東京オリ									
方向		組織委員会と連携を図りながら、市民の感動や記憶を共有できるよう着実に実施する。 たり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等							
向性		さい、元版すべる同題点、必要な調査・準備等 は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止への対策が必要である。							
-		ON MITTER OF THE MENTAL MANAGEMENT OF THE MANA							